

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2017年4月20日から2027年3月25日まで	
運用方針	主として米国の金融商品取引所に上場されている（上場予定を含みます。）小型株に実質的に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	Aコース （為替ヘッジあり）／ Bコース （為替ヘッジなし）	イーストスプリング米国小型株式マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	イーストスプリング 米国小型株式 マザーファンド	米国の金融商品取引所に上場されている（上場予定を含みます。）小型株を主要投資対象とします。
組入制限	Aコース （為替ヘッジあり）／ Bコース （為替ヘッジなし）	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への実質投資割合には制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	イーストスプリング 米国小型株式 マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合には制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時（毎年3月25日および9月25日。休業日の場合は翌営業日。）に、委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないことがあります。	

運用報告書（全体版）

イーストスプリング 米国小型厳選バリュー株ファンド Aコース（為替ヘッジあり）／ Bコース（為替ヘッジなし）

第4期（決算日 2019年3月25日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「イーストスプリング米国小型厳選バリュー株ファンドAコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）」は、上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜われますよう、お願い申し上げます。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

【お問い合わせ先】

電話番号：03-5224-3400

（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）

ホームページアドレス：<http://www.eastspring.co.jp/>

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

イーストスプリング米国小型厳選バリュー株ファンドAコース(為替ヘッジあり)

設定以来の運用実績

決 算 期	基準価額 (分配落)	騰 落 率		株 式 組入比率	投資信託 証 券 組入比率	純資産 総 額
		税 込 分配金	期 中			
(設 定 日) 2017年4月20日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 24
1期(2017年9月25日)	10,553	0	5.5	96.0	1.4	334
2期(2018年3月26日)	10,482	0	△ 0.7	88.5	1.4	89
3期(2018年9月25日)	11,498	0	9.7	93.5	1.5	39
4期(2019年3月25日)	9,481	0	△17.5	98.1	2.2	27

(注1) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注2) 設定日の基準価額は設定時の価額を、設定日の純資産総額は設定当初の元本額を記載しております。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率、投資信託証券組入比率は実質比率を記載しております。

(注4) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 式 組入比率	投資信託 証 券 組入比率
(期 首) 2018年9月25日	円 11,498	% —	% —	% 93.5	% 1.5
9月末	11,336	△ 1.4		96.1	1.6
10月末	10,057	△12.5		94.6	1.8
11月末	10,042	△12.7		97.5	1.8
12月末	8,559	△25.6		96.9	2.1
2019年1月末	9,755	△15.2		97.0	2.2
2月末	10,385	△ 9.7		100.4	2.3
(期 末) 2019年3月25日	9,481	△17.5		98.1	2.2

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率、投資信託証券組入比率は実質比率を記載しております。

設定以来の運用実績

決 算 期	基準価額 (分配額)	騰 落 率		株 式 組入比率	投資信託 証 券 組入比率	純資産 総 額
		税 込 分配金	期 中			
(設 定 日) 2017年4月20日	円 10,000	円 -	% -	% -	% -	百万円 804
1期(2017年9月25日)	10,990	0	9.9	96.8	1.4	6,903
2期(2018年3月26日)	10,233	0	△ 6.9	96.2	1.5	5,042
3期(2018年9月25日)	12,227	0	19.5	93.6	1.5	1,507
4期(2019年3月25日)	10,004	0	△18.2	95.7	2.2	1,029

(注1) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注2) 設定日の基準価額は設定時の価額を、設定日の純資産総額は設定当初の元本額を記載しております。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率、投資信託証券組入比率は実質比率を記載しております。

(注4) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 式 組入比率	投資信託 証 券 組入比率
(期 首) 2018年9月25日	円 12,227	% -	% -	% 93.6	% 1.5
9月末	12,116	△ 0.9		95.0	1.6
10月末	10,743	△12.1		93.9	1.7
11月末	10,775	△11.9		96.3	1.8
12月末	9,018	△26.2		97.4	2.1
2019年1月末	10,137	△17.1		96.9	2.2
2月末	10,998	△10.1		97.6	2.2
(期 末) 2019年3月25日	10,004	△18.2		95.7	2.2

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率、投資信託証券組入比率は実質比率を記載しております。

運用経過

Aコース(為替ヘッジあり)

基準価額等の推移について

(2018年9月26日～2019年3月25日)



第4期首	11,498円
第4期末	9,481円(既払分配金0円)
騰落率	-17.5%(分配金再投資ベース)

(注1)分配金再投資基準価額は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2)分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様1人ひとりの損益の状況を示すものではありません。

(注3)分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一になるように指数化しております。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は下落しました。

下落要因

・保有する米国株式が下落したこと。

Bコース (為替ヘッジなし)

基準価額等の推移について

(2018年9月26日～2019年3月25日)



第4期首	12,227円
第4期末	10,004円 (既払分配金0円)
騰落率	-18.2% (分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様1人ひとりの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一になるように指数化しております。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は下落しました。

下落要因

- ・保有する米国株式が下落したこと。
- ・為替市場で円高ドル安となったこと。

投資環境について

米国株式市場

米国株式市場は期初から2018年10月末にかけて、米中貿易摩擦や中国経済減速への懸念から下落しました。その後は反発する場面も見られましたが、12月に入ると債券市場で長短金利の逆転現象が見られたことや、連邦準備制度理事会（FRB）議長のタカ派的な発言などを受けて、株式市場は大きく下落する展開となりました。2019年1月にはFRB議長が金融引き締めの見直しなど今後の政策運営に柔軟な姿勢を示したことなどから株式市場は反発しました。その後も米中貿易交渉進展への期待や米国の利上げペース鈍化への期待などを背景に堅調に推移しましたが、通期では下落して期末を迎えました。

ポートフォリオについて

イーストスプリング米国小型厳選バリュー株ファンドAコース(為替ヘッジあり)

イーストスプリング米国小型株式マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として米国の小型株に投資を行いました。なお実質組入外貨建資産に対しては、為替変動リスクの低減のために為替ヘッジを行いました。

為替市場

当期、ドルは円に対して下落しました。期初から2018年12月中旬まで比較的狭いレンジで推移しましたが、年末にかけては米国株や原油価格の下落を受けてリスク回避の円買いが進みました。2019年に入るとさらに円高が進みましたが、投資家心理の回復からドルは反発し、その後も米中貿易交渉進展への期待や米国株の反発などを背景に、期末まで緩やかな円安ドル高傾向が続きました。

イーストスプリング米国小型厳選バリュー株ファンドBコース(為替ヘッジなし)

イーストスプリング米国小型株式マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として米国の小型株に投資を行いました。

イーストスプリング米国小型厳選バリュー株ファンドAコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)

イーストスプリング米国小型株式マザーファンド

主として、米国の金融商品取引所に上場されている(上場予定を含みます。)小型株に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行いました。投資にあたっては、独自の調査により個別企業の財務内容等を分析し、小型株市場全体や過去の水準と比

較して割安と判断される銘柄を選択し、ポートフォリオ構築を行いました。

当期は靴メーカーSkechers、電力会社PNM Resourcesなどの保有がプラスとなった一方で、医療用品の販売などを手掛けるOwens & Minorや石油ガスサービス会社Superior Energy Servicesなどの保有はマイナスとなりました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきました。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳(1万口当たり、税引前)

Aコース(為替ヘッジあり)

項目	第4期	
	2018年9月26日 ～2019年3月25日	
当期分配金	(円)	—
(対基準価額比率)	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	1,538

Bコース(為替ヘッジなし)

項目	第4期	
	2018年9月26日 ～2019年3月25日	
当期分配金	(円)	—
(対基準価額比率)	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	1,930

(注1)「当期の収益」と「当期の収益以外」は円未満は切捨てて表示しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)―印は該当がないことを示しています。

今後の運用方針について

イーストスプリング米国小型厳選バリュー株ファンドAコース(為替ヘッジあり)

イーストスプリング米国小型株式マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として米国の小型株に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指します。なお実質組入外貨建資産に対しては、為替変動リスクの低減のために為替ヘッジを行います。

イーストスプリング米国小型厳選バリュー株ファンドBコース(為替ヘッジなし)

イーストスプリング米国小型株式マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として米国の小型株に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指します。

イーストスプリング米国小型株式マザーファンド

米国小型株市場は引き続き良好と見ていますが、米中貿易摩擦や金融政策への不透明感などから株式市場全体としては変動性が高まるものと想定しています。多くの米国企業は革新的な技術導入などを通じて継続的なコスト削減に取り組んでおり、利益率の改善が進むと思われます。米国景気の減速懸念が強まる局面が見られるものの、運用担当者は米国経済が2019年にリセッション(景気後退)入りするとは考えていません。連邦準備制度理事会(FRB)は2018年に金融引締め姿勢を維持しましたが、インフレ環境が落ち着いている限り、2019年にはその姿勢を軟化させるとみています。2019年も変動の大きい相場展開が予想されるものの、企業の良好なファンダメンタルズから乖離した株価調整局面では、優良な銘柄を組み入れる好機であると考えています。当マザーファンドでは業界内での競争力や財務内容の強みなどを把握したうえで、十分に割安であると判断した銘柄に厳選して投資を行っています。今後も一貫した銘柄選定プロセスを継続して運用を行ってまいります。

1万口当たりの費用明細

(2018年9月26日～2019年3月25日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	99円	0.991%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、10,022円です。
(投信会社)	(48)	(0.482)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(48)	(0.482)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(3)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	4	0.043	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株式)	(4)	(0.041)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う 手数料
(投資信託証券)	(0)	(0.001)	
(c) その他費用	15	0.152	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(7)	(0.069)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管 および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(5)	(0.053)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他1)	(3)	(0.029)	信託管理事務に係る手数料
(その他)	(0)	(0.000)	余資運用に係る費用 (マイナス金利相当額)
合計	118	1.186	

(注1) 期中の費用 (消費税等のかかるものは消費税等を含む) は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額 (円未満の端数を含む) を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

イーストスプリング米国小型厳選バリュー株ファンドAコース(為替ヘッジあり)

売買及び取引の状況

(2018年9月26日から2019年3月25日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
イーストスプリング米国小型株式マザーファンド	千口 7,758	千円 9,494	千口 12,671	千円 14,416

(注) 単位未満は切捨てです。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合(2018年9月26日から2019年3月25日まで)

項 目	当 期
	イーストスプリング米国小型株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	595,375千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,174,146千円
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	0.50

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況等

(2018年9月26日から2019年3月25日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

(2019年3月25日現在)

親投資信託残高

種 類	期 首 (前 期 末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
イーストスプリング米国小型株式マザーファンド	千口 31,921	千口 27,008	千円 28,105

(注1) 単位未満は切捨てです。

(注2) マザーファンドの2019年3月25日現在の受益権総口数は、1,028,199千口です。

投資信託財産の構成

(2019年3月25日現在)

項 目	当 期 末
	評 価 額 比 率
イーストスプリング米国小型株式マザーファンド	千円 100.0 %
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	11 0.0
投 資 信 託 財 産 総 額	28,116 100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注2) イーストスプリング米国小型株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(1,039,710千円)の投資信託財産総額(1,074,849千円)に対する比率は96.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年3月25日における邦貨換算レートは、1米ドル=109.91円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年3月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	82,770,797円
イーストスプリング米国小型株式 マザーファンド(評価額)	28,105,305
未 収 入 金	54,665,492
(B) 負 債	55,675,189
未 払 金	55,281,665
未 払 信 託 報 酬	373,881
そ の 他 未 払 費 用	19,643
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	27,095,608
元 本	28,578,304
次 期 繰 越 損 益 金	△ 1,482,696
(D) 受 益 権 総 口 数	28,578,304口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C / D)	9,481円

- (注1) 元本の状況
 期首元本額 34,167,119円
 期中追加設定元本額 7,750,870円
 期中一部解約元本額 13,339,685円
- (注2) 1口当たり純資産額は0.9481円です。
- (注3) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

損益の状況

当期(自2018年9月26日 至2019年3月25日)

項 目	当 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	△5,279,844円
売 買 益	2,815,374
売 買 損	△8,095,218
(B) 信 託 報 酬 等	△ 404,324
(C) 当 期 損 益 金 (A + B)	△5,684,168
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	3,485,121
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	716,351
(配 当 等 相 当 額)	(904,648)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 188,297)
(F) 計 (C + D + E)	△1,482,696
(G) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (F + G)	△1,482,696
追 加 信 託 差 損 益 金	716,351
(配 当 等 相 当 額)	(911,455)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 195,104)
分 配 準 備 積 立 金	3,485,121
繰 越 損 益 金	△5,684,168

- (注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。
- (注4) マザーファンドの信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に年10,000分の45以内の率を乗じて得た金額を委託者報酬の中から支弁しています。
- (注5) 分配金の計算過程
 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(911,455円)および分配準備積立金(3,485,121円)より、分配対象収益は4,396,576円(10,000口当たり1,538円)ですが、当期に分配した金額はありません。

分配金のお知らせ

当期の分配金は基準価額水準および市況動向等を勘案し、見送らせていただきました。

復興特別所得税について

2013年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税額に対して2.1%の税率で復興特別所得税が付加されます。

上記は、当ファンドの直近決算日時点のもので、今後税法が改正された場合等には税率等が変更される場合があります。

※法人の受益者に対する課税は異なります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

該当事項はありません。

1万口当たりの費用明細

(2018年9月26日～2019年3月25日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	105円	0.991%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、10,631円です。
(投信会社)	(51)	(0.482)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(51)	(0.482)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(3)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	4	0.042	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株式)	(4)	(0.041)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う 手数料
(投資信託証券)	(0)	(0.001)	
(c) その他費用	12	0.110	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(7)	(0.066)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管 および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(2)	(0.019)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷)	(3)	(0.025)	目論見書および運用報告書等の法定開示書類の作成費用等
(その他)	(0)	(0.000)	余資運用に係る費用 (マイナス金利相当額)
合計	121	1.143	

(注1) 期中の費用 (消費税等のかかるものは消費税等を含む) は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額 (円未満の端数を含む) を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

売買及び取引の状況

(2018年9月26日から2019年3月25日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
イーストスプリング米国小型株式マザーファンド	千口 27,857	千円 30,691	千口 252,863	千円 288,351

(注) 単位未満は切捨てです。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合(2018年9月26日から2019年3月25日まで)

項 目	当 期
	イーストスプリング米国小型株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	595,375千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,174,146千円
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	0.50

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況等

(2018年9月26日から2019年3月25日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

(2019年3月25日現在)

親投資信託残高

種 類	期 首 (前 期 末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
イーストスプリング米国小型株式マザーファンド	千口 1,226,196	千口 1,001,190	千円 1,041,839

(注1) 単位未満は切捨てです。

(注2) マザーファンドの2019年3月25日現在の受益権総口数は、1,028,199千口です。

投資信託財産の構成

(2019年3月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
イーストスプリング米国小型株式マザーファンド	千円 1,041,839	% 99.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	3,000	0.3
投 資 信 託 財 産 総 額	1,044,839	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注2) イーストスプリング米国小型株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(1,039,710千円)の投資信託財産総額(1,074,849千円)に対する比率は96.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年3月25日における邦貨換算レートは、1米ドル=109.91円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年3月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,044,839,028円
イーストスプリング米国小型株式 マザーファンド(評価額)	1,041,839,010
未 収 入 金	3,000,018
(B) 負 債	15,011,628
未 払 解 約 金	3,000,018
未 払 信 託 報 酬	11,487,810
そ の 他 未 払 費 用	523,800
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,029,827,400
元 本	1,029,448,182
次 期 繰 越 損 益 金	379,218
(D) 受 益 権 総 口 数	1,029,448,182口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C / D)	10,004円

- (注1) 元本の状況
 期首元本額 1,232,494,653円
 期中追加設定元本額 40,519,224円
 期中一部解約元本額 243,565,695円
- (注2) 1口当たり純資産額は1.0004円です。
- (注3) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

損益の状況

当期(自2018年9月26日 至2019年3月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 198円
支 払 利 息	△ 198
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△210,611,049
売 買 益	29,092,640
売 買 損	△239,703,689
(C) 信 託 報 酬 等	△ 12,011,613
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△222,622,860
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	186,586,005
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	36,416,073
(配 当 等 相 当 額)	(12,120,825)
(売 買 損 益 相 当 額)	(24,295,248)
(G) 計 (D + E + F)	379,218
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	379,218
追 加 信 託 差 損 益 金	36,416,073
(配 当 等 相 当 額)	(12,175,403)
(売 買 損 益 相 当 額)	(24,240,670)
分 配 準 備 積 立 金	186,586,005
繰 越 損 益 金	△222,622,860

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。
- (注4) マザーファンドの信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に年10,000分の45以内の率を乗じて得た金額を委託者報酬の中から支弁しています。
- (注5) 分配金の計算過程
 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(12,175,403円)および分配準備積立金(186,586,005円)より、分配対象収益は198,761,408円(10,000口当たり1,930円)ですが、当期に分配した金額はありません。

分配金のお知らせ

当期の分配金は基準価額水準および市況動向等を勘案し、見送らせていただきました。

復興特別所得税について

2013年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税額に対して2.1%の税率で復興特別所得税が付加されます。

上記は、当ファンドの直近決算日時点のもので、今後税法が改正された場合等には税率等が変更される場合があります。

※法人の受益者に対する課税は異なります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

該当事項はありません。

イーストスプリング米国小型株式マザーファンド 運用報告書

第4期（決算日：2019年3月25日）
（計算期間：2018年9月26日～2019年3月25日）

「イーストスプリング米国小型株式マザーファンド」の第4期の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として米国の金融商品取引所に上場されている（上場予定を含みます。）小型株に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	米国の金融商品取引所に上場されている（上場予定を含みます。）小型株を主要投資対象とします。
組入制限	<ul style="list-style-type: none">・株式への投資割合には制限を設けません。・同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株式 組入比率	投資信託証券 組入比率	純資産 総額
		期中 騰落率			
(設定日) 2017年4月20日	円 10,000	% —	% —	% —	百万円 828
1期(2017年9月25日)	11,079	10.8	96.3	1.4	7,273
2期(2018年3月26日)	10,432	△5.8	94.9	1.5	5,190
3期(2018年9月25日)	12,581	20.6	91.4	1.5	1,582
4期(2019年3月25日)	10,406	△17.3	94.6	2.2	1,069

(注1) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注2) 設定日の基準価額は設定時の価額を、設定日の純資産総額は設定当初の元本額を記載しております。

(注3) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		株式 組入比率	投資信託証券 組入比率
		騰落率		
(期首) 2018年9月25日	円 12,581	% —	% 91.4	% 1.5
9月末	12,469	△0.9	95.0	1.6
10月末	11,079	△11.9	93.7	1.7
11月末	11,131	△11.5	95.9	1.8
12月末	9,339	△25.8	96.8	2.1
2019年1月末	10,509	△16.5	96.2	2.2
2月末	11,413	△9.3	96.7	2.2
(期末) 2019年3月25日	10,406	△17.3	94.6	2.2

(注) 騰落率は期首比です。

運用経過

基準価額の推移について

(2018年9月26日～2019年3月25日)



第4期首	12,581円
第4期末	10,406円
騰落率	-17.3%

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は下落しました。

下落要因

- ・保有する米国株式が下落したこと。
- ・為替市場で円高ドル安となったこと。

投資環境について

米国株式市場

米国株式市場は期初から2018年10月末にかけて、米中貿易摩擦や中国経済減速への懸念から下落しました。その後は反発する場面も見られましたが、12月に入ると債券市場で長短金利の逆転現象が見られたことや、連邦準備制度理事会（FRB）議長のタカ派的な発言などを受けて、株式市場は大きく下落する展開となりました。

た。2019年1月にはFRB議長が金融引き締めの見直しなど今後の政策運営に柔軟な姿勢を示したことなどから株式市場は反発しました。その後も米中貿易交渉進展への期待や米国の利上げペース鈍化への期待などを背景に堅調に推移しましたが、通期では下落して期末を迎えました。

為替市場

当期、ドルは円に対して下落しました。期初から2018年12月中旬まで比較的狭いレンジで推移しましたが、年末にかけては米国株や原油価格の下落を受けてリスク回避の円買いが進み

ました。2019年に入るとさらに円高が進みましたが、投資家心理の回復からドルは反発し、その後も米中貿易交渉進展への期待や米国株の反発などを背景に、期末まで緩やかな円安ドル高傾向が続きました。

ポートフォリオについて

主として、米国の金融商品取引所に上場されている（上場予定を含みます。）小型株に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行いました。投資にあたっては、独自の調査により個別企業の財務内容等を分析し、小型株市場全体や過去の水準と比較して割安と判断される銘柄を選択し、ポートフォリオ構築

を行いました。

当期は靴メーカーSkechers、電力会社PNM Resourcesなどの保有がプラスとなった一方で、医療用品の販売などを手掛けるOwens & Minorや石油ガスサービス会社Superior Energy Servicesなどの保有はマイナスとなりました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

今後の運用方針について

米国小型株市場は引き続き良好と見ていますが、米中貿易摩擦や金融政策への不透明感などから株式市場全体としては変動性が高まるものと想定しています。多くの米国企業は革新的な技術導入などを通じて継続的なコスト削減に取り組んでおり、利益率の改善が進むと思われます。米国景気の減速懸念が強まる局面が見られるものの、運用担当者は米国経済が2019年にリセッション（景気後退）入りするとは考えていません。連邦準備制度理事会（FRB）は2018年に金融引締め姿勢を維持しましたが、

インフレ環境が落ち着いている限り、2019年にはその姿勢を軟化させるとみています。2019年も変動の大きい相場展開が予想されるものの、企業の良好なファンダメンタルズから乖離した株価調整局面では、優良な銘柄を組み入れる好機であると考えています。当マザーファンドでは業界内での競争力や財務内容の強みなどを把握したうえで、十分に割安であると判断した銘柄に厳選して投資を行っています。今後も一貫した銘柄選定プロセスを継続して運用を行ってまいります。

1万口当たりの費用明細

(2018年9月26日～2019年3月25日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料	5円	0.042%	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 期中の平均基準価額は、10,990円です。
(株式)	(4)	(0.040)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	(0)	(0.001)	
(b) その他費用	7	0.066	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(7)	(0.066)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他)	(0)	(0.000)	余資運用に係る費用（マイナス金利相当額）
合計	12	0.108	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

売買及び取引の状況

(2018年9月26日から2019年3月25日まで)

(1) 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	ア メ リ カ	百株 1,073 (3)	千米ドル 1,930 (-)	百株 1,169 (10)	千米ドル 3,405 (125)

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	ア メ リ カ KITE REALTY GROUP TRUST	千口 4	千米ドル 68	千口 3	千米ドル 52

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合(2018年9月26日から2019年3月25日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	595,375千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,174,146千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	0.50

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況等

(2018年9月26日から2019年3月25日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

(2019年3月25日現在)

(1) 外国株式

上場、登録株式

組入有価証券明細表

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
AEROJET ROCKETDYNE HOLDINGS	58	40	134	14,727	資本財
ALLEGHENY TECHNOLOGIES INC	69	74	184	20,235	素材
AMERICAN AXLE & MFG HOLDINGS	177	171	230	25,316	自動車・自動車部品
APOGEE ENTERPRISES INC	53	56	197	21,677	資本財
AXOS FINANCIAL INC	72	80	220	24,285	銀行
BANC OF CALIFORNIA INC	166	167	221	24,320	銀行
BELDEN INC	46	43	230	25,350	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BENCHMARK ELECTRONICS INC	79	57	146	16,113	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CSG SYSTEMS INTL INC	47	36	148	16,333	ソフトウェア・サービス
CACI INTERNATIONAL INC -CL A	17	14	252	27,738	ソフトウェア・サービス
COTT CORPORATION	141	163	239	26,281	食品・飲料・タバコ
HELEN OF TROY LTD	25	22	248	27,342	耐久消費財・アパレル
DIAMOND OFFSHORE DRILLING	—	129	132	14,547	エネルギー
ELECTRONICS FOR IMAGING	38	38	98	10,859	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ESTERLINE TECHNOLOGIES CORP	19	—	—	—	資本財
FCB FINANCIAL HOLDINGS-CL A	54	—	—	—	銀行
GATX CORP	32	30	216	23,806	資本財
HELIX ENERGY SOLUTIONS GROUP	281	257	193	21,298	エネルギー
HILL-ROM HOLDINGS INC	15	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
INDEPENDENT BANK CORP/MA	37	31	230	25,349	銀行
INGREDION INC	13	10	94	10,332	食品・飲料・タバコ
INTEGER HOLDINGS CORP	31	25	210	23,116	ヘルスケア機器・サービス
KENNAMETAL INC	73	69	238	26,201	資本財

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
LIFEPOINT HEALTH INC	51	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
MAGELLAN HEALTH INC	45	38	245	26,993	ヘルスケア機器・サービス	
MEDNAX INC	—	45	130	14,308	ヘルスケア機器・サービス	
MEREDITH CORP	49	43	239	26,324	メディア・娯楽	
OLIN CORP	85	74	166	18,324	素材	
OWENS & MINOR INC	144	140	61	6,708	ヘルスケア機器・サービス	
PBF ENERGY INC-CLASS A	64	77	242	26,700	エネルギー	
PNM RESOURCES INC	68	47	222	24,434	公益事業	
PARTY CITY HOLDCO INC	—	162	131	14,440	小売	
PATTERSON-UTI ENERGY INC	132	130	179	19,775	エネルギー	
PENSKE AUTOMOTIVE GROUP INC	63	60	255	28,086	小売	
PHOTRONICS INC	138	99	89	9,890	半導体・半導体製造装置	
REINSURANCE GROUP OF AMERICA	9	—	—	—	保険	
RELIANCE STEEL & ALUMINUM	15	11	95	10,529	素材	
RENASANT CORP	74	66	215	23,662	銀行	
SEMTECH CORP	54	36	190	20,947	半導体・半導体製造装置	
SKECHERS USA INC-CL A	109	75	228	25,117	耐久消費財・アパレル	
SKYWEST INC	55	48	247	27,222	運輸	
STEELCASE INC-CL A	130	91	134	14,772	商業・専門サービス	
STERLING BANCORP/DE	102	93	164	18,112	銀行	
SUPERIOR ENERGY SERVICES INC	341	398	177	19,509	エネルギー	
SUPERIOR INDUSTRIES INTL	73	—	—	—	自動車・自動車部品	
SYNOVUS FINANCIAL CORP	—	66	223	24,569	銀行	
SYNNEX CORP	24	18	164	18,074	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
TCF FINANCIAL CORP	114	116	227	24,976	銀行	
TERADYNE INC	43	31	122	13,495	半導体・半導体製造装置	
TEREX CORP	77	72	228	25,109	資本財	
TOWER INTERNATIONAL INC	82	105	217	23,865	自動車・自動車部品	
TRIUMPH GROUP INC	142	115	220	24,242	資本財	
TUPPERWARE BRANDS CORP	80	50	124	13,672	耐久消費財・アパレル	
VERINT SYSTEMS INC	55	38	193	21,279	ソフトウェア・サービス	
JANUS HENDERSON GROUP PLC	79	81	195	21,517	各種金融	
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比率 >	4,040 51	3,937 49	9,206 —	1,011,903 <94.6%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注4) 一印は組入れなしです。

(注5) 業種等欄の業種名は期末時点のものです。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)	当 期			末
	口 数	口 数	評 価 額		比 率
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ) KITE REALTY GROUP TRUST	千口 12	千口 13	千米ドル 210	千円 23,154	% 2.2
合 計	口 数 ・ 金 額 銘柄数<比率>	12 1	13 1	210 —	23,154 <2.2%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

投資信託財産の構成

(2019年3月25日現在)

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
株 式	千円 1,011,903	% 94.1
投 資 証 券	23,154	2.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	39,792	3.7
投 資 信 託 財 産 総 額	1,074,849	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注2) 外貨建純資産(1,039,710千円)の投資信託財産総額(1,074,849千円)に対する比率は96.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2019年3月25日における邦貨換算レートは1米ドル=109.91円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年3月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,074,849,770円
コール・ローン等 株 式(評価額)	30,990,469
投 資 証 券(評価額)	1,011,903,451
未 収 入 金	23,154,080
未 収 配 当 金	7,124,944
(B) 負 債	4,868,464
未 払 金	1,676,826
未 払 解 約 金	1,868,350
未 払 利 息	3,000,018
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	96
元 本	1,069,981,306
次 期 繰 越 損 益 金	1,028,199,419
(D) 受 益 権 総 口 数	41,781,887
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C / D)	1,028,199,419口
	10,406円

(注1) 元本の状況

期首元本額	1,258,118,380円
期中追加設定元本額	35,616,316円
期中一部解約元本額	265,535,277円
当期末における元本の内訳	
イーストスプリング米国小型厳選バリューストックファンドBコース (為替ヘッジなし)	1,001,190,669円
イーストスプリング米国小型厳選バリューストックファンドAコース (為替ヘッジあり)	27,008,750円

(注2) 1口当たり純資産額は1,0406円です。

(注3) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

損益の状況

当期 (自2018年9月26日 至2019年3月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	9,494,493円
受 取 配 当 金	9,490,971
受 取 利 息	14,173
支 払 利 息	△ 10,651
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△259,022,547
売 買 益	23,739,154
売 買 損	△282,761,701
(C) 信 託 報 酬 等	△ 805,485
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△250,333,539
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	324,778,284
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	4,570,047
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 37,232,905
(H) 計 (D + E + F + G)	41,781,887
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	41,781,887

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等は保管費用等です。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。

お知らせ

該当事項はありません。